

平成21年5月1日

徳島大学創立60周年記念講演会「環境とエネルギーを考える  
市民フォーラム」を開催

徳島大学では創立60周年記念事業として、一般市民の方を対象とした講演会を開催しますので、報道下さるようお願いいたします。

(報道概要)

私たちが持続可能なよりよい社会を築くためのキーワードである「環境とエネルギー」について、市民の皆様と共に考えるフォーラムです。

テーマ : 環境とエネルギーを考える市民フォーラム

コーディネーター : 大西 徳生氏 (徳島大学工学部・教授)

演 題 : 1 吉野川とその流域の自然環境とその現状

三好 徳和氏 (徳島大学総合科学部・教授)

2 大川原ウィンドファームの概要

安芸 克彦氏 (四電エンジニアリング株式会社電気部・部長)

3 リチウムイオン電池と市場展開

雨堤 徹氏 (三洋電機株式会社モバイルエナジーカンパニー・部長)

日 時 : 平成21年5月10日(日曜日) 13時30分から16時まで

会 場 : 徳島大学工学部共通講義棟6階 創成学習スタジオ  
(徳島市南常三島町2-1)

参加費 : 無料 (どなたでも自由にご参加いただけます。)

お問い合わせ先

部局名 徳島大学工学部

責任者 学部長 大西 徳生 (おおにし とくお)

担当者 徳島大学工業会事務局

電話番号 088-656-5432

メールアドレス office@kgk.tokushima-u.ac.jp

徳島大学創立 60 周年記念講演会

## 環境とエネルギーを考える市民フォーラム

主催：徳島大学創立 60 周年記念事業委員会  
共催：徳島大学工業会

環境を考えたエネルギー供給源として、太陽光発電、風力発電、水力発電などの自然エネルギー源があります。環境への意識の向上と、太陽電池の低価格化により、太陽光発電は多くの住宅にも設置され、身近なものとなりました。

また、徳島県の大川原高原には 15 機の風力発電機が設置され、市内からも目にするようになりました。一方、日本三大河川の吉野川では、豊富な水資源の活用法や環境対策が話題となっています。更に、リチウムイオン電池は小型で容量が大きいので、携帯電話、ノートパソコンの電源として幅広く使われ、最近では環境に優しい電気自動車用等としての応用が注目されています。

私たちが持続可能なよりよい社会を築くためのキーワードである「環境とエネルギー」について、共に考える市民フォーラムを、下記により開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。

### 記

テーマ：「環境とエネルギーを考える市民フォーラム」

コーディネーター：大西徳生氏（徳島大学工学部・教授）

演題：

- 1 吉野川とその流域の自然環境とその現状：三好徳和氏（徳島大学総合科学部・教授）
- 2 大川原ウィンドファームの概要：安芸克彦氏（四電エンジニアリング株式会社電気部・部長）
- 3 リチウムイオン電池と市場展開：雨堤 徹氏（三洋電機株式会社  
モバイルエネルギーカンパニー・部長）

日時：平成 21 年 5 月 10 日（日） 13:30 -16:00

場所：徳島大学工学部共通講義棟 6 階 創成学習スタジオ（徳島市南常三島町 2-1）

参加費：無料（どなたでも自由にご参加いただけます）

主催：徳島大学創立 60 周年記念事業委員会

共催：徳島大学工業会

問合せ先：徳島大学工業会 〒770-8506 徳島市南常三島町 2-1 徳島大学工学部内  
TEL/FAX: 088-656-5432 E-mail: office@kgk.tokushima-u.ac.jp URL: <http://www.kgk.tokushima-u.ac.jp/>

徳島大学創立 60 周年記念事業の概要 URL: <http://www.tokushima-u.ac.jp/>